▼あーすぷらざの催し
▽藤村大介写真展1月23日～3月21日本郷台のあーすぷらざ。夜景写真など。無料。▽いまだからこそ見てみたい、世界の姿1月30日14時。世界を旅した写真家・竹沢うるまのスライドとトークショー。無料。事前WEB予約制。☎045・896・2121

▼「桑久保徹」展
2月7日まで茅ヶ崎市美術館。神奈川県を拠点に活動する画家・桑久保徹の初展覧会。美術史上の巨匠ムンク、ゴッホなどをオマージュした「カレンダーシリーズ」など。6百円☎88・1177

▼逗子上映会「咲む」
2月7日10時半・14時。逗子文化プラザ、全日本ろうあ連盟創立70周年記念映画。若いろうの女性を通して「きこえない」とは何か、ろう者独自の文化を伝える。大人1200円、小中学生5百円。神奈川県聴覚障害者協会三浦ブロック「咲む」上映実行委員会逗葉地域上映会☎090・7894・0388

鎌倉・逗子・葉山 新成人

鎌倉・逗子・葉山の令和3年の新成人は2,398人。

この3地域の総人口は262,809人（令和2年11月1日現在）で、そのうち新成人の割合は0.91％

1月13日各地域で成人式、成人のつどいが開催される。

	男	女	計	前年比
鎌倉	784	778	1562	32人増
逗子	272	256	528	7人減
葉山	154	154	308	3人増

新春ギャラリー展2021

1月6～11日鎌倉生涯学習センター。

鎌倉市文化協会所属の鎌倉彫協議会、鎌倉書道協会、鎌倉写真連盟、鎌倉美術連盟、鎌倉華道連盟の展示やライブのミニ市民文化祭。

イベントは、6日13時半、鎌倉マジシャンズクラブ。8日13時半、鎌倉合唱連盟映像放映、15時、鎌倉市園芸協会「園芸トークショー」。9日13時半、鎌倉民謡民舞協会、15時、鎌倉交響楽団。10日13時半、鎌倉詩吟詩舞連盟、15時、鎌倉リコーダーコンソート。11日13時半、鎌倉マジシャンズクラブ。

同協会☎61・3872

まなぶ

▼連続歴史セミナー第3回「また玉縄城の素晴らしさ発見！」
1月23日13時半、玉縄学習センター。玉縄城の謎、鎌倉武家文化や戦国時代を考察する。講師は鎌倉考古学研究所の伊藤一美さんら。1500円。要申込。玉縄城址まちづくり会議☎45・7411

▼ともに生きる文化を鎌倉から
1月23日10時、鎌倉市福祉センター。鎌倉市在住、在勤、在学対象。漁業、畜産、福祉の連携はどのようにして生まれたのか。講師は県6次産業化サポートセンター企画推進委員・矢野ふき子さん。無料。市基幹相談支援センター☎39・6122

▼新春講演会「神奈川県のお城めぐり！」
1月23日13時半、鎌倉生涯学習センター。鎌倉市在住、在勤、在学の小学生以上対象。小田原城、玉縄城など相模国の名城を分かりやすく紹介。講師は歴史作家・れきしクン。無料。要申込。同センター☎25・2030

▼禅僧が教える心と身体の正しい休め方
1月28日13時半、深沢学習センター。鎌倉市在住、65歳以上対象。物事の考え方を変え、ストレスを軽減する手法を学ぶ。講師は臨済宗建長寺派林香寺・川野泰周住職。無料。要申込。市民健康課☎61・3977

▼私たちは子どもたちに何ができるか？みんなでつくる子どもの居場所
1月24日13時、藤沢市市民会館。藤沢市在住、在勤、在学の小学生以上対象。地域でつくる子どもの居場所を考える。大阪市立大空小学校が舞台の映画「みんなの学校」の上映とシンポジウム。出演は大空小学校初代校長・木村泰子さんら。要申込。子育て企画課☎0466・25・1111

▼講演会「ベートーヴェンと日本近代文学」
1月30日14時、近代文学館。ベートーヴェン音楽が近代の日本文学作品に与えた影響と反映のされ方を何人かの作家をとりあげて考える。講師は文芸批評家・新保祐司さん。無料。要申込。☎045・622・6666

▼令和2年度　精神保健福祉講演会
2月7日13時、鎌倉市福祉センターとオンライン。障害のあるなしに関わらず、安心して共生できる社会の実現に向けて考える。講師はセーラー服の歌人・鳥居さん。無料。要申込。地域生活サポートセンターとらいむ☎61・3205

さんか

▼大船フラワーセンターの催し
▽新春くじ引き4・5日9時～。はずれなし。▽干支の植物展4～24日。今年の干支「丑」に関連した植物を紹介。▽新春盆栽展4～24日豪華な盆栽を展示。▽七草がゆのふるまい7日10時～。▽フラワーコンサート31日11時・14時。和楽器「箏」とピアノのアンサンブル。各無料。☎46・2188

▼高齢者いきいき課の催し
鎌倉市在住、65歳以上対象。▽月いち元気アップ教室1月6日・2月3日9時半、明治安田生命大船支社、1月13日・2月8日9時半、鎌倉市福祉センター。1月26日・2月24日9時半、たまなわ交流センター。フレイル予防のための運動。▽からだの元気アップ教室1月15日から金曜全6回、七里ガ浜浄化センター。運動と口腔ケア。各無料。要申込。市民健康課☎61・3976

▼北鎌倉・台峯の緑（しぜん）をともに
▽山の手入れ1月16日10時、山ノ内配水池横。▽山歩き17日9時、山ノ内公会堂。北鎌倉の景観を後世に伝える基金・望月方☎45・7420

▼ふらっと力フェ鎌倉
食を通じて多世代交流。1月15日17時半、二階堂デイケアセンター。27日16時半・17時半、ソンベカフェ。各子ども2百円、大人5百円。要申込。※食料の寄付と困窮者への配布も受付中。渡邉方☎090・5199・1654

▼藤沢七福神めぐりクリーンウオーキング
1月16日9時、藤沢市役所発でゴミを拾いながら七福神を巡る。白旗神社、皇大神宮など約6㎞。要申込。環境事業センター☎0466・87・3912

▼鎌倉歩け歩け協会
▽10㌔ふれあいウォーク19日鎌倉の七福神巡り。▽5㌔はつらつウォーク26日新春寺社巡り。寿福寺、銭洗弁財天など。各9時半鎌倉駅西口時計台広場集合。2百円。☎090・2633・3715

▼逗子の市（雨天中止）
亀岡八幡宮境内。▽フリーマーケット1月22日9～15時。雑貨・衣類・手造り品など約20店。▽骨董市23日8～15時。出店者募集。片岡方☎090・5442・3778

▼キッズ防災ピクニック
小学生以上対象。2月23日9時、葉山の玉蔵院。デイキャンプや防災ゲームを行う。3百円。要申込。金沢区災害ボランティアネットワークてんでんこ逗葉メール tendenkozuyou@gmail.com

▼第261回歌のサロン
1月20日14時、本郷台のリリスホール。参加型合唱とミニコンサート。千円。佐藤方☎25・4624

◇　◇

◆12月号カレンダープレゼント当選者　阿部マリ子、加藤明美、唐木宏、高田喜代子、山内俊彦（以上鎌倉）、赤羽利子、大類佳代、佐藤晶代（以上逗子）、藤本景莉（葉山町）、内田宏、内田美代子、村瀬澄子（以上横浜）、上田恵美子、田坂仁（以上藤沢）　（敬称略）

第73回実朝忌俳句大会

3月7日13時、鶴岡八幡宮直会殿。

俳人高柳克弘さんの講演と受賞作品発表（実朝賞、市長賞など。選者は星野椿さん、松尾隆信さん、宮坂静生さん、山川幸子さん。

【投句募集】▽一般投句　実朝忌・当季雑詠併せて二句（未発表作品、何組でも可）。1組千円。1月15日までに郵送。横浜市保土ヶ谷区境木本町66―2―107正谷民夫方実朝忌俳句大会事務局。▽大会投句　実朝忌・鎌倉嘱目併せて二句。千円。当日13時。鎌倉同人会☎045・721・8570

鎌倉歩け歩け協会 2021年予定表

事務局☎090・2633・3715

◆通常例会（会員無料、一般500円）

1/11(月)	新春ご利益巡り	10㌔
2/6(土)	「干支守り本尊」参り	10㌔
3/6(土)	鎌倉の梅を訪ねて	10㌔
4/17(土)	ツツジと潮騒の葉山道	10㌔
5/8(土)	春の鎌倉巡り	10～18㌔
5/23(日)	鎌倉の名所・切通を歩く	12㌔
6/20(日)	鎌倉のアジサイ名所巡り	10㌔
8/6(金)	鎌倉ぼんぼりウオーク	10㌔
9/11(土)	鎌倉の生産緑地を歩く	12㌔
10/2(土)	柏尾川から鎌倉への道	12㌔
11/6(土)	晩秋の鎌倉巡り	10～20㌔
12/5(日)	逗子の森からハイランドへ	10㌔

ふれあいウォーク10㌔、はつらつウォーク5㌔も（会員100円、一般200円）

購入新図書のリスト抄

鎌倉市中央図書館（11月分）

鎌倉市中央図書館（☎25・2611）は11月に一般116冊、児童書67冊を収蔵した。一般的なものは下記の通り。

▼「図書館の新型コロナ対策ガイド」吉井潤著　青弓社▼「もうイライラしない！怒らない脳ー怒る自分、キレる他人に対する科学的メソッド」茂木健一郎著　徳間書店▼「これからの幸福についてー文化的幸福観のすすめ」内田由紀子著　新曜社▼「SDGsー危機の時代の羅針盤」南博著　稲葉雅紀著（岩波新書）▼「その言い方は「失礼」です！」吉原珠央著（幻冬舎新書）

▼「ときめく雲図鑑」菊池真以写真・文　山と渓谷社（Book for discovery）▼「生活習慣の改善で認知症を予防する」斎藤嘉美著　ペガサス▼「日経実力病院調査ー2020-2021年版」日本経済新聞社編　日経BP日本経済新聞出版本部（日経MOOK）▼「首里城」平凡社（別冊太陽）▼「裏を見て「おいしい」を買う習慣」岩城紀子著　主婦の友社▼「迷える英語好きたちへ」鳥飼玖美子著　斎藤兆史著　集英社インターナショナル（インターナショナル新書）▼「世間とズレちゃうのはしょうがない」養老孟司著　伊集院光著　PHP研究所▼「こんこん狐に誘われてー田村隆一さんのこと」橋口幸子著　左右社▼「子どものために鎌倉移住したら暮らしと仕事がこうなった。」本多理恵子著▼「作りおきできる。がっつり！ごはんの友」上島亜紀著　主婦と生活社▼「金子兜太の〈現在〉ー定住漂泊」齋藤愼爾編集　春陽堂書店

鎌倉朝日歌壇

香山　静子　選

切岸に根を張り海に枝伸ばす江の島の椎初日に光る　片瀬　中村　喬

危うく伸ばす枝に注目した視点が成功に繋がった。

豊饒な千両万両花器に生けコロナに負けぬ新年迎う　逗子市　湊　美根子

「豊饒な」という初句によって歌が生きた。

仕事より真剣な目で選びいる酒コーナーの前で男は　大船　小笹岐美子

機知に富む魅力的な作品である。

山茶花の真白き八重の花散らす木枯しひゅひゅコロナも散らせ　辻堂　柳　蒼柳

この作者の軽妙さは見逃せない。

傾ける秋の陽を浴び淡淡と色付きそめる甘夏七個　笛田　入野　裕江

はなびらのへりに息づく天道虫朝つゆ呑むらん薔薇の香りの　玉縄　杉山ますゑ

自転車の前と後ろに子を乗せてママは力走いつか来た道　葉山町　近藤美知子

小春日の独り留守居の昼下がり藤の実はじけ静寂（しじま）を破る　今泉台　下田　和夫

戸を繰れば囀り聞こゆ万両の小枝しならせめじろ戯むる　葉山町　近藤　純

日溜りに日本水仙咲き初むる疫病（えやみ）癒やすごと馥郁たる香よ　城廻　塩田　文子

ひと茎に五つの花の咲き合うもやはり淋しいつわぶきの花　藤沢市　青木寿美子

鎌倉朝日俳壇

星野　高士　選

〈天〉砂文字も消えて江の島冬に入る　藤沢市　槇野あさ子

砂文字が消えた淋しさが季題に適していた。

〈地〉星空に響く鐘の音クリスマス　岡本　森田　孝

クリスマスの情景が目に浮かぶ。天と地との場面に音を加えて華々しい光景をうまく詠み込めている。

〈人〉どてら着て読書の部屋の古時計　腰越　小河　哲美

どてらは冬の季題で、寒さが伝わってくる作品。古時計は狂わずに今を刻んでいるのであろう。

谷戸の径落葉の匂ひやはらかし　大船　添田　洋子

上五から中七は作れそうな展開。下五の表現が斬新。

古書市の迷路さすらい秋夕焼　岡本　鳴海　紀政

この句は秋の夕焼け。迷路もまた楽しいのである。

新しき手帳をめくる胼（ひび）の指　材木座　有野　冬花

ひびが痛そうだが、新しい手帳への好奇心が勝っている。

すきまなき荷台の大根積む農夫　腰越　松原　薫

深々と積もる落葉の風に舞ひ　手広　高口　道宏

マイヨット若水供え日の出待つ　台　魚住　藤明

潮騒に明けるひと日や実朝忌　山ノ内　高橋　仁

診療後寒月仰ぎ家路へと　今泉　小林刀羊子

寒天の槌音高くはねかへし　本鵠沼　森田　順子

茶の花やおしゃべり好きは母譲り　藤沢市　一色千穂子

戸を繰れば水玉光る初氷　葉山町　近藤　純

傾けて残照尽くす谷紅葉　逗子市　塩谷あい子

コロナ籠り抜け来し果ての冬籠り　城廻　小美野京子

寝ねかての眼裏にある冬銀河　植木　風見　玲子

枯木道満天星の赤街飾る　藤沢市　三浦　和子

草むらの奥に眼のゆくつわの花　藤沢市　青木寿美子

生と死のあわいに生きる冬の蝶　笛田　上田　満喜

鎌倉朝日発刊協力グループ
朝日新聞サービスアンカー

ASA鎌倉小町　長谷一―一九　☎22―3236
ASA鎌倉中央　二階堂四―七　☎22―1004
ASA鎌倉深沢　常盤二四七―二　☎31―1444
ASA大船西部　玉縄一―一四―一　☎46―6068
ASA大船南部　大船四―二―一〇　アーバンハイツ1F　☎38―7322
ASA大船中央　大船四―二―一〇　アーバンハイツ1F　☎38―7322
ASA腰越　藤沢市鵠沼海岸が谷二―一―二三　☎0466―27―8716
ASA藤沢南部　藤沢市鵠沼海岸が谷二―一―二三　☎0466―27―8716
ASA藤沢東部　藤沢市弥勒寺三―二二―一一　☎0466―22―7409
ASA湘南鵠沼　藤沢市鵠沼海岸二―一―一一　☎0466―34―6924
ASA逗子　逗子市久木一―一―一一　☎046―871―2368
ASA東逗子・逗浜　横須賀市浦郷町二―六八　☎046―884―4066
ASA葉山　三浦郡葉山町堀内一八〇八　☎046―875―0515
ASA金沢八景　横浜市金沢区六浦三―一―一〇　☎045―701―8616
ASA大船北部　横浜市栄区笠間四―一―九　☎045―891―0986